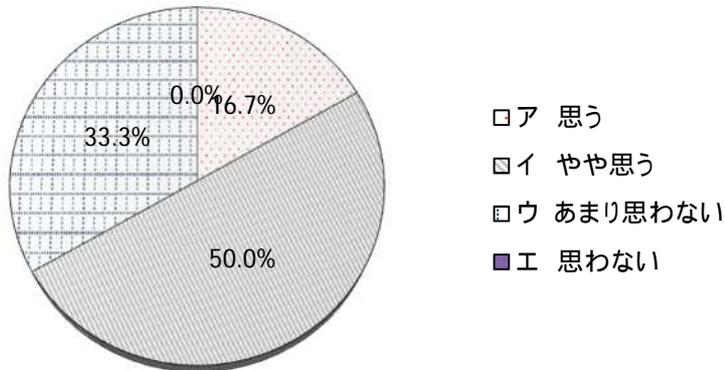


## アンケート集計【全体会】

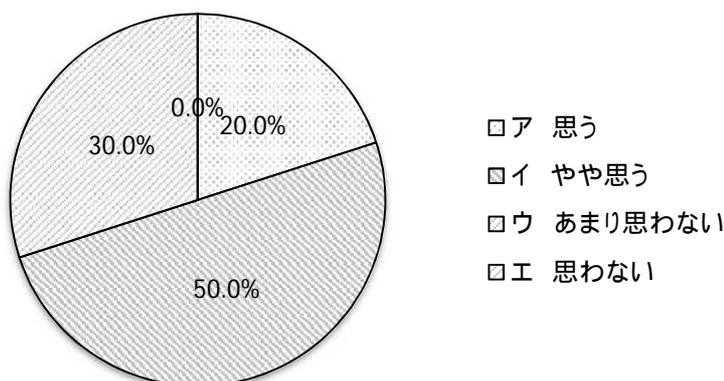
【質問1】委員の皆様からのご意見等について、十分に区役所や委員との間で意見交換がおこなわれていると感じますか



【質問2】活発な意見交換に向けた課題(複数回答可)

ア	会議前に資料を読み込む時間がない	5
イ	資料が多すぎる、またはわかりにくい	8
ウ	区の現状や行政のしくみ等について知識不足	13
エ	会議中に発言できる機会や時間が少ない	5
オ	特定の人だけが発言している	3
カ	意見交換をおこないやすい配席になっていない	2
キ	区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い	4
ク	区政会議の開催回数が少ない	4
ケ	意見を述べても、区役所から明確な回答が期待できない。	1
コ	意見を述べてもどう取り扱われているかわかりにくく区政に参画しているという実感が持てない。	7
サ	実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となっており、他の部会の議題について意見が述べにくい	7
シ	その他	3

【質問4】区政会議委員の皆様からいただいたご意見について、区の施策や事務事業への反映状況や、反映できなかった場合の理由を区役所が十分説明していると感じますか？



## アンケート自由意見【全体会】

【質問3】質問2のような課題について改善を図っていくためにはどのような取組や工夫が必要であると思いますか？

- 役所の皆さんやボランティアの皆さんが、様々な活動をどのくらい頑張っているかなども広報してもいいのではと思う。
- 取り組み内容が分かるビデオやスライド等を活用して、勉強会のような機会があればと思う。
- 実績を数値化しても、その数値が評価のどのレベルになるのかを明確にしてもらいたい。
- 新しい委員、区・地域に携わったことがない委員には、区政についてや、流れの説明があれば分かりやすいと思う。
- 資料の内容が、多く同じことなどいろいろ言い方を変えて書いているみたい。簡素にわかりやすく作れないか。
- 今年度はコロナの影響で開催回数が制限されたのはしょうがないと思う。
- 会議時間が長くなり、コロナ禍では難しいと思うが、もう少し自由に意見交換ができるような工夫があればよいと思う。
- 長年関わっている方は、いろいろと意見もあって発言も多くされているが、経験が浅いとなかなか意見が出せない雰囲気があるように思う。
- とにかく、会議そのものが開催できなかったのが、残念だった。事前に配布された資料を、会議で読み上げる時間ももったいないと思う。でも結果的には「書面を通じた意見聴取」とそんなに変わらないので、むしろ、書面でいいのかなど思ったりした。人前で話すのは緊張するので、議事録を起こす方に申し訳ないのと、やっぱり顔を見て、厳しい意見は言いにくいと思った。
- 区政会議開催前に勉強会を行う。
- 区政会議の委員として、経営課題の理解、取組み、実証、結果の正しい評価のために、区政の知識や知識の情報を得られる機会が、定例会以外で必要。
- 部会では、特定課題について、学びの機会（先進事例、課題の背景、区の特異性等）を事前にあれば委員として、よりお役に立てるのではないか。
- コロナ禍のため、ソーシャルディスタンス、テレワーク等での会議で時間も短縮されているが、コロナが落ち着き、通常の会議が開催出来るようになれば、特定の人が意見するのではなく、会議に参加される方に「意見はありますか？」と、指名（名指し）をして意見をいただくのもいいかと思う。
- 全体会議を減らして分会を増やせばよいと思う。分会の方が意見が活発になるので全体会議は報告会でいいと思う。
- 全体会ではどうしても各部会の結果報告になり仕方ない部分もある。他の部会の協議内容がよくわからないのにそこに意見は言いづらい。
- 全体会議は、専門部会とは違い、理解していない・知らない内容が多いので、概要版（誰にもよくわかり、簡潔な記述で）での説明をお願いしたい。今期は、コロナ禍のため、対面開催が少なかったため、各部会の対面議論の時間も少なく致し方ないかと思う。

## 【質問5】質問4の適切なフィードバックが行われていると感じるかの理由

### 【思う】

- 意見や要望でその場での回答もあるが、今後改善されることにおいては次回に結果報告がある。
- 意見や要望について、その対応・進捗状況について報告がされているので。
- 意見とその対応を配付し、それには詳しく書かれているので。
- 区政会議開催前に資料として送付してもらっている区運営方針たたき台にかかる意見書でフィードバックが行われている。

### 【やや思う】

- 次回開催までに書面において意見についての返信がされているので。
- 各意見について、一応区側の説明・回答がなされている。
- わかっているが、改善したいがしがらみや理解されないなどどうにもならない問題が多くあるように思う。
- 委員の意見、提言に対しては、区の考え方、進捗状況等が示されるので、信頼と好感がもてる。一方、個々の意見に対する具体的な取組みが、全体評価の中で埋没し、よく見えない場合もある。
- 区政会議委員の意見や要望を明記した際、改善されているところもあるが、まだまだ改善すべき所も、地域と協力していく必要がある。(なかなか協力してくれない地域もあると思うが)
- 各委員の意見に対する対応方針・対応が一覧形式でまとめられて報告されている。
- 各質問や提言には何らかの返答がされていると感じている。

### 【あまり思わない】

- 私自身が意見を言えていないから
- 思いとしては「あまり又はよくわからない、実感できない」という理由から選択した。
- 会議にあまり出席できずに、どうすればよいのかわからない。
- とにかく会議がなかったので、何とも言い難い。
- 具体的取組については、区役所でまとめられているので、意見、要望について取組みにフィードバックされているのかよくわからない。

## 【質問6】その他ご意見

- 出席した回数が少なく、まだ自分自身理解が乏しいと思う。
- コロナ禍で会議の開催ができないが、書面を通じて意見を述べたり、リモートでの開催が重要だと思う。
- 地活協に広報配布を委託してはどうかと思う。地活協から、さらに各町会に配布を委託し、料金を払うと、地活協も町会も潤い、年数回の地活協広報も一緒に配布してもらいやすく、また、町会に入っていない人も地活協の対象であることを理解しやすいと思う。他区では地活協が広報配布を委託されているところもある。地域で配ると会話も増えると思う。
- 令和3年度も昨年に続き新型コロナウイルス感染症の影響で会合・各事業の中止が多くあ

り、残った課題は次年度お願いする。

- 区役所職員の精励さと、行政マンとしての使命感にふれた。又、区（地域）の経営課題の共有と取組みは、区政会議委員として務めたことにより、出来たものと感謝している。
- 委員の発言に対し、区側が回答というケースが多く、議会での議員に対する答弁のようで発言しづらい。委員間でのフランクな論議の場がほしい。
- 区政会議に参加できたことで、区役所の課題ごとの取組みと地域活動事業との関連、区役所の事業全体が理解できたことは、大変勉強になった。